

徳川家康公
四〇〇年御遠忌記念

元陽明門祭祀

風神・雷神像

特別公開

東照大権現の守護神、
今もなお…



世界遺産
日光山 輪王寺

三仏堂



風の神



雷の神

2015年4月22日^(水) → 2016年11月30日^(水)

日光山 輪王寺 [三仏堂]

〒321-1494 栃木県日光市山内2300 TEL:0288-53-4646(三仏堂直通)

THE FU-JIN & RAI-JIN is special open to the public.

※尊像修理の都合上、公開内容が変更される場合があります。



世界遺産
日光山 輪王寺

三仏堂

今を去る400年前(元和2年・1616年4月2日)、駿府城(静岡)で臨終に近いことを悟った家康公は、幕府の知恵袋であった天海大僧正を枕辺に呼び、「死後、遺体を久能山(静岡)に納め…〈中略〉…一周忌を過ぎたら日光山に小さき堂を建てて勧請せよ。我、関八州の鎮守とならん。」という遺言を託します。

遺言を聴いた天海僧正は、仏式の神道説(山王一実神道)により「東照大権現」(東照宮)として家康公の御霊を日光山に祀ります。これが東照宮の始まりで、有名な「陽明門」には「風神・雷神像」が安置されました。

時代は下って明治4年(1871)、政府は神仏分離令を發布、「陽明門の風神・雷神像は仏式の像である」との判断により、ご尊像は三代将軍「家光」公を祀る日光山「大猷院」の二天門の裏に移され、以後146年間、ひっそりとお祀りされてきました。

日光山輪王寺では、この度の徳川家康公400年御遠忌を記念し、本来「陽明門」に祀られ、家康公の御霊を今も護り続ける由緒あるご尊像を、三仏堂にて特別公開いたします。「風神・雷神像」へのお参りを通じて多くの皆様に日光山の歴史の一端に触れて頂き、あわせて家康公のご遺徳を偲ぶ縁として頂ければ幸いです。



東照宮御縁起〔巻第四(部分)〕 日光山輪王寺 宝物殿蔵

徳川家康公 四〇〇年御遠忌記念 風神・雷神像 特別公開

公開場所

日光山 輪王寺〔三仏堂〕(重文・世界遺産) 素屋根
住所:〒321-1494 栃木県日光市山内2300

公開期間

※尊像修理の都合上、公開内容が変更される場合があります。

2015(平成27)年4月22日(水) → 2016(平成28)年11月30日(水)

【公開時間】 □ 4月～10月〔午前8時～午後5時〕 (拝観受付は、いずれも閉門)
□ 11月～3月〔午前8時～午後4時〕 (30分前で終了となります。)



拝観料〔三仏堂拝観券〕

大人 400 円 / 小中学生 200 円

※「三仏堂拝観券」および「輪王寺券」ともに35名以上は1割引となります。

輪王寺券(大猷院とのセット券)

大人 900 円	小中学生 400 円
-------------	---------------

特別限定授与

絵馬札 (¥3,000円)



同時開催〔輪王寺・大猷院〕

徳川家康 公
「御位牌」初公開

アクセス〔輪王寺・三仏堂〕

